



村雨こども園

村雨こども園愛分園・なぎさ分園

第6波新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しておりますが、登園してきた日には、子ども達は元気に戸外で遊び、寒さに負けない丈夫な身体をつくりお友達と一緒に楽しく活動しています。

新型コロナウイルス感染症の感染者急増に伴い、「1月27日（木）から2月20日（日）」の期間、家庭保育のご協力を頂きありがとうございます。登園を控えられる日に、登園自粛をして頂けることにより、園内における園児の感染リスクをできるだけ抑えることができ感謝申し上げます。けれど、本園でもご家族からのPCR検査陽性のご連絡が多くなっています。また、家族で検査をすると無症状のお子さんも陽性だったというケースもあります。

無症状での健康観察は難しいですが、登園前のお子さんの健康観察の徹底と手洗い、うがい、手指消毒、マスク着用（幼児クラス）、換気を、引き続きご家庭でもお願い致します。また、ご家族でPCR検査結果が陽性であった場合は、必ず園へご連絡をお願いいたします。

園でも子ども達と職員も健康観察を徹底しながら保育を行い、できるだけ保護者の皆さんの就業に影響がないように努めていきます。ご不便をおかけする場合もあると思いますが、ご理解頂きますようお願い致します。

また、2月1日・2日に予定しておりました令和3年度の「音楽会・生活発表会」（2歳児～5歳児）を、新型コロナウイルス感染症の急激な感染者の拡大と、感染力のかなり強いオミクロン株から、子ども達や保護者の皆さんの感染を防ぐために中止とさせて頂きました。

本来であれば、保護者の皆さんへ1年の集大成としてお子さんの成長を見て頂き、子どもたちがたくさんの保護者の皆さんの前で発表し、お友達とやり遂げた達成感を感じることも、発表会のねらいですが、子ども達が今日までの保育教育過程の中で、歌や合奏、劇遊び等で、一人一人が多様な内容を経験し培われ学んだ事が一番大切な発表会のねらいと考えています。

また、「写真・ビデオ撮影のご要望」について、ご意見箱に1件のお手紙が投函されていきました。蔓延防止等重点措置がとられ、また神戸市より家庭保育のご協力も通知され、撮影日程を調整できる見通しもつかなく、またコロナ感染対応で登園を長期で控えられたいご家庭もあります。何よりいつになる分らない発表会の継続は、子ども達の負担感に繋がるのではないかと結論に至り、2、3月の保育教育内容に切り替えて卒園・進級に向かっていくことに致しました。重ねてご理解頂きますようお願い致します。

まだまだ、感染対策を行いながら保護者の皆さんと、社会活動を継続していかないといけません。感染力が強く、誰が感染してもおかしくないオミクロン株ですが、どうにか乗り越えていきたいと思っています。



3日(木) 豆まき・ランチデー
 14日(月)～18日(金) 発育測定
 21日(月) 英語であそぼう
 24日(木) 誕生日会
 26日(土) 避難訓練



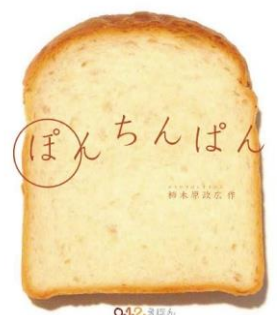
※3月31日(木)は、新年度準備(保育環境整備、書類等々)のため、
 家庭保育のご協力をよろしくお願いいたします。ご都合のつかないご家庭は、ご相談下さい。



らっこ組

絵本の読み聞かせが大好きならっこ組のお友だち。

いろんな絵本の中でもお気に入りなのは「ぽんちんぱん」です。しょくぱん、ロールパン、ドーナツ、フランスパン、あんぱんと5つのパンが順番に出てくる絵本で「ぱんぱん〇〇ぱんぽんちんぱん」という所になると声を揃えて「ぽんちんぱーん」と元気な声で言って楽しんでいます。これからも子ども達の好きな絵本を見つけて一緒に楽しく読んでいきたいと思っています。



かめ組



色んな卵が出てきて割れ、中から虫や動物が出てくる絵本です。この絵本が始まると「まあるいたまご」の手遊びに合わせて手振りをしたり「♪パチンとわれて～」のところで手をたたいたりして表現しています。ページごとに卵が割れるしかけがあり割れると指さしをして喜んでいます。

ペンぎん組

ペンぎん組の子どもたちが好きな絵本は、「だーれだだれだ」という絵本です。この絵本は仕掛け絵本になっていて、家の中に隠れているかばくを探す絵本です。家の中にはたくさんの動物が隠れていて、動物が出てくると「うさぎさんだ！」と指を差して教えてくれます。絵本を見ながら、「かばくんいないねー？」とお話したりかばくを見つけると「みーつけたっ！」と楽しみながら見えています。一緒に絵本を見たり、お話をしたりしながら言葉のやりとりを楽しめるようにしていきたいです。



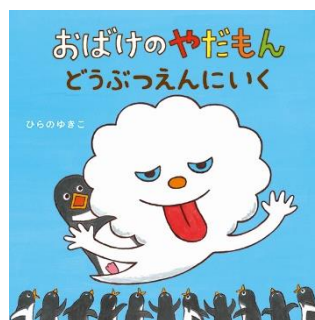
かに組



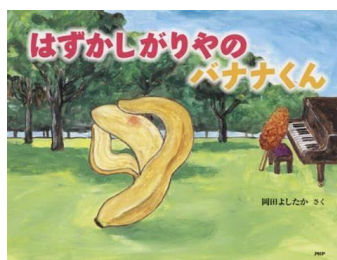
色んな所に逃げる金魚を見つけると指をさしたり、お友だちにも教えてあげています。この絵本を読むたびに見つけるのが早くなりました。絵本の時間が始まると「よんで」と持ってきたり、子どもたち自身でページをめくったりして、「あった！」と喜び合っています。これからも様々な絵本に触れ、楽しんでいきたいと思います。

あしか組・あざらし組

絵本を見ることが大好きなあしか組・あざらし組の子どもたち。その中でも「やだもんシリーズ」の「おばけのやだもんどうぶつえんにいく」がお気に入りです。この絵本は、おばけのやだもんが「やだやだ」と駄々をこねる子を探して、おばけにになってしまうというお話です。「やだもんいた！」と絵本の中のやだもんを見つけたり、「もうお兄さん・お姉さんだからやだやだ言わないよ！」と先生に話し、楽しんでます。少しずつ長いお話の絵本を見られるようになってきました。これからもたくさんのお話に触れながら過ごしていきたいと思います。



ばんどういるか組・しろいるか組



日々たくさんの絵本を見て楽しんでいる子どもたち。その中でも食べ物が出てくる絵本が大好きです。特にお気に入りなのは「はずかしがりやのバナナくん」です。発表会でみんなの前で歌うことが恥ずかしいバナナくんのお話です。ある方法で自信を持って歌えるようになったバナナくんを見て、子どもたちも笑顔になっています。いるか組のお友だちもバナナくんのように自信を持って過ごせるようにしていきたいと思います。

まっこうくじら組・みんくくじら組

「昆虫」や「宇宙」、「恐竜」など色々な種類の図鑑があり「え、こんな青色のカエルがおるねんて」や「太陽あつそう。燃えてる」と図鑑を見て様々なことについて知ることを楽しんでいます。又、「トリケラトプスは何を食べるでしょう？」等、図鑑で知ったことをクイズにしたり、クラスで世話をしているザリガニについて調べたりする姿もありました。写真から日々新しい発見をしている子どもたちを見ていると、自分の好きな物への興味が深まる一歩になっているなと感じます。家でも、ぜひ子どもたち図鑑を見て発見を楽しんでみて下さい。



かもめ1組



日本昔ばなしや世界の話シリーズの絵本を読んできました。その中でも「つるのおんがえし」が好きな子どもたち。怪我をしたつるを助けた若者のもとに、きれいな嫁さまがやってきました。嫁さまは美しい布を織りますが、その姿見てはいけなと若者に約束をするが見てしまいました。「嫁さまがあつるだったんだ！」と驚いたり、「怪我をして助けてくれたからお礼をしたんだね」と登場人物の気持ちを考え、興味を持って読んでいました。話が難しい内容も理解できるようになったので、これからも色々な絵本を読んでいきたいと思います。

かもめ2組

平仮名に興味を持ち、色々な絵本を読むことを楽しんでいるかもめ2組のお友だち。その中でも「どろぼうがっこう」のお話が大好きです。山の村のはずれにあるどろぼうがっこうでは、早く一番悪いどろぼうになれるようたくさん勉強します。ある日、「ぬきあし、さしあし、しのびあし♪」と一番大きな屋敷に忍び込み宝物を探すシーンでは、子どもたちも一緒に「ぬきあし、さしあし、しのびあし♪」と口ずさんだり「はーい」、「へーい」、「ほーい」、「わかりやした」など、このお話ならではの言葉を友だちと一緒に言い合ったりしながら楽しんでいます。今後も、たくさんの絵本に触れていきながら、子どもたち同士の言葉のやりとりや子どもたちの想像力を大切にしていきたいと思います。

どろぼうがっこう

